

2022. 2. 28

< 配信枚数2枚 >

報道関係者 各位

■ シンポジウムのご案内 ■

**“運動を生活の一部にする未来を創造”
運動の生活カルチャー化により活力ある未来をつくる****アクティブ・フォー・オール拠点 シンポジウム**

日 時：3月12日（土）13：00～16：30

開催方法：Zoom ウェビナー

立命館大学は、健康寿命延伸のために産学連携で取り組んできた「2021年度センター・オブ・イノベーションプログラム『運動の生活カルチャー化により活力ある未来をつくるアクティブ・フォー・オール拠点』」の研究成果を発表するシンポジウムを、3月12日（土）に開催いたします。

本学は、2013年に文部科学省および国立研究開発法人科学技術振興機構が進める革新的イノベーション創出プログラム「センター・オブ・イノベーションプログラム」に採択されました。この間、順天堂大学やオムロンヘルスケア株式会社、東洋紡株式会社などの参画機関とともに健康寿命の延伸を目指し、スマートウェア事業や空間シェアリング事業をはじめとした活動に取り組んできました。

本シンポジウムでは、本拠点が9年間かけて培ってきた少子高齢化の日本における「持続可能で豊かな社会の構築」を目指した研究の成果を社会へ発信し、運動・スポーツの視点と医療現場の視点から、これからの活力ある未来社会へ向けた可能性についてお話しいたします。

記

- 日 時：2022年3月12日（土）13:00～16:30
開催形式：Zoom ウェビナー
登壇者：田中 孝英（オムロンヘルスケア株式会社 執行役員専務）
塩澤 成弘（立命館大学スポーツ健康科学部 教授）
内藤 久士（順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 教授） など
対 象：どなたでもご参加いただけます。
参加費：無料（事前参加登録制）
申込方法：以下のURLからお申し込みください。
<https://bit.ly/coi220312>

※詳細は別紙をご覧ください。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、
文部科学記者会

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当：名和

TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumeai.ac.jp

別紙

シンポジウム タイムスケジュール

13:00～13:05 開会の挨拶

田中 孝英(オムロンヘルスケア株式会社 執行役員専務)

13:05～13:10 来賓のご挨拶

松田 譲(元協和発酵キリン株式会社 社長 COIビジョン1ビジョナリーリーダー)

第1部 成果報告会

13:10～15:20 1. 9年間の総括

田中 孝英

2. スマートウェア事業

塩澤 成弘(立命館大学スポーツ健康科学部 教授)

3. 空間シェアリング事業

西浦 敬信(立命館大学情報理工学部 教授)

4. バイオシグナルアート事業

岡田 志麻(立命館大学理工学部 准教授)

5. 医療施設展開事業

内藤 久士(順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 教授)

6. 9年間の成果動画上映

7. 記念品贈呈

第2部 パネルディスカッション

15:20～16:20 「2060年の活力ある未来に向けて、COIの展望と展開」

●コーディネーター

伊坂 忠夫(立命館大学 副学長、立命館大学スポーツ健康科学部 教授)

●パネリスト

國友 尚(アソビジョン株式会社 代表取締役、立命館大学 客員教授)

猪俣 武範(順天堂大学大学院医学研究科眼科学 准教授)

岡田 志麻

16:20～16:30 閉会の挨拶

伊坂 忠夫

運動の生活カルチャー化による活力ある未来をつくるアクティブ・フォー・オール拠点

WEB サイト <http://www.activeforall.jp/>

